

**【非売品】**

# 個性的でオリジナルなブログ記事を書く秘密の方法

< 強引に文字数を増やす「わたし流」のやり方付き >

1. 個性あるサイト・ブログづくりのために（マインド編）
2. オリジナルな記事の書き方、タイトル（見出し）のつけ方
3. 実践編（とんでもない例文をブログ記事に変えてみる方法）

（300文字 ⇒ 2500文字）

「守・破・離」

（師匠と弟子といった芸事などの世界での格言です）

守・・・先生の教えを守る、真似る。

破・・・自分流（わたし流）を加える。

離・・・先生から離れる、自分流を確立する。

どうぞ自分流＝オリジナルな、（とんがった）サイト・ブログづくりを  
されてください。

アフィリエイト専門学校

## 1. 個性あるサイト・ブログづくりのために（マインド編）

この世にインターネットが誕生してから約20年以上経過しています。  
（昔、1994年、1995年当時はパソコン通信と呼ばれていました）

その頃からネットをしてきている私としては感慨深いものがあります。  
ネット界のもの凄い進化・発展と、プラットホーム  
（ショッピングモール・SNSなど）の変遷などは、本当に  
目を見張るべきものがあります。

さて、アフィリエイトといわれるビジネスモデルが誕生・登場してから  
かなりの人たち（ライバルたち）が参入しました。

しかも実績をあげている先達もたくさん存在します。

ということは・・・大前提として・・・  
少しだけイメージしてみてください。

---

アフィリエイトに今から参加する、ということは・・・

陸上長距離選手、しかもスーパースターとの真剣勝負で、  
自分にハンディキャップがあるような競技に参加するようなものなのです。

たとえば・・・陸上1万メートル（10km）の競技で  
相手の選手が、ほとんどオリンピックや世界陸上でのメダリストだらけで  
400mトラックを25周走る競技だとします。

しかも、自分以外のみんなが、すでに10周先を走っているという設定で  
よーい、ドン！

だとすると・・・あなたは勝てる自信がありますか？

あなたはゼロからスタート、  
ライバルは、10周走ったという段階からスタート、  
(11周目からスタートするということ)

こんな理不尽な世界が、アフィリエイトの世界です。

しかも・・・

あなたが1周走る間に、相手・ライバルも1周以上走る、という  
ようなことが普通に起こりうる世界です。

しかも、一獲千金とまではいなくても、それなりに稼ぎたい！  
という思いで『ドンドン・次から次へと』新参者の≡あなたと同じ状況の  
人たちも参加してきます。

あなたの後続く人たちも無数に（これから）登場してくる、  
ということです。

そんな中で競争に勝ち抜いていかななくてはなりません。  
これだけは忘れないでいてください。

※では、まったく勝ち目がないか、というとそうでもありません。

-----

さて、そのヒントの1つが次の表です。

## 【ヒント1】

結論からいうと・・・**あなたが**『限りなく個性的になる!』ということです。

あなたが=あなたのキャラ、またはあなたのブログそのもの、または両方。

なぜなら、先の陸上競技のようにタイムを争う『競争』ではなくて、一種の『採点競技』だからです。

体操・新体操・アーティスティックスイミング（シンクロ）・・・

先に参加・参入した人よりも、『目立て』ば、いいのです。

ただ、採点してくれるのが『検索エンジンという人工知能』です。

これだけは覚えておいてください。

### ターゲットの相手と自分のキャラとの組み合わせ！

狙いとする相手（ターゲット）は？	自分の立ち位置・キャラは？
<b>何を提供していくのか？</b>  ・ 悩みごと ・ 困ったこと ・ 課題 ・ 解決してあげたいこと ・ 読者が気になっているのでは、と（あなたが） 感じることができること ・ ・ ・ ・ ・	<b>提供する相手に対しての自分は？</b>  ・ その道の先生・コーチとして ・ （失敗したこともある）先輩として ・ 今からいっしょにチャレンジする 仲間・友だちとして ・ 批評家、コメンテーターとして ・ メーカー側の人間として ・ 成功者として、など ・ ・ ・ ・ ・

<p><b>具体的にどんな相手を想定？</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 年齢・仕事・性格など加えて 住居、趣味嗜好、ライフスタイル等 もイメージしてみる</li> <li>・ もし、あなたが脚本家なら 抜擢したい俳優は『〇〇〇』と イメージできるくらい具体性が ある人物像を想定する</li> <li>・ . . . . .</li> </ul>	<p><b>自分ができることは？</b></p> <p>(相手に対して)</p> <p><b>どんな未来を示すことができる？</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ (自分と) 同じ成功をさせてあげる</li> <li>・ 本人独自の世界での独り立ち、成功 を支援してあげる</li> <li>・ こまめに相談ゴトにのってあげる ことができる、など</li> <li>・ . . . . .</li> </ul>
--	---

何となくイメージできました？

でも、これだけでは不十分なのです。  
というのは . . .

人の本音というのは裏側に隠されているからです。  
そこを解決してあげる、素晴らしい未来を示してあげる、ということが  
ブログのテーマやキーワードを考える時には大切なのです。

## 【ヒント2】

もっと具体的にいうと . . . ビフォー・アフターの『アフターの先』です。

※有名な『ダイエットを売り』にしている某会社のテレビCMがあります。  
アフターのあとの（ダイエットに成功した）姿をみせられると、  
その後の妄想がふくらみませんか？

ダイエット成功 ⇒ 素敵な出会いがありそう！  
違う人生が始まりそう！  
きっと、絶対、運命が変わるよね！  
あの素敵なドレスが似合うようになれる！かも？  
みんなが『凄い！』と認めてくれて話題の人になれそう！

これを、専門用語で、『ベネフィット』といいます。

この（読者の）ベネフィットを、あなたが心の底から望んでいることは『これではありませんか？』と、気づかせてあげる、ということをぜひ、意識してください。

そして（実際の）サイト・ブログづくりに反映させてください。

**【ヒント3】**でも取り上げますが、

限りなく『個人の属性』をこまかく想定できれば、テーマやキーワードの選定にプラスになります。

同じダイエットに悩んでいる人でも・・・

- ・ 太ももの太さ（下半身）に悩んでいる人
- ・ お腹回りが悩みの人
- ・ 首回り、二重あごがイヤな人
- ・ 二の腕の後ろ側がプルプルしてコンプレックスになっている人・・・

さらに、この人たちの悩み・お困りごとの後ろ側にある本音は、実は、  
きっと、それぞれのはずですね。  
それぞれみんなが違っているのです。

先のベネフィットにつながる部分です。

- ・以前、ネットでみた『あのドレス』を、2ヶ月後の友人の結婚式で着てみたい！
- ・今年の夏こそ、素敵な彼氏と出会いたい。  
そのために痩せたい。
- ・友人から『あなたの好きな彼が、あと少しダイエットしたら絶対に、もっと綺麗になるのに、と言っていた』と教えられたから！
- ・次のイベントで『お姫さまだっこ』されたいから。
- ・会社の健康診断でイエローカードが出そうだけど、絶対に嫌だ！

裏側にある本音は聞きだせませんが、できるだけ想像して  
思いをふくらませてください。

あなたは、どんな立ち位置で、  
(もちろん立ち位置によっては、いろんな情報を調べて勉強したり  
しないといけません)

誰に(想定するターゲット)に、どんなことを、  
どういう未来を期待させて、どこまで教えてあげる、のかということ  
自ら決めてスタートすることが大切になります。

すべての知識・ノウハウ等を、今の自分の人生経験でカバーできる、  
というような人はいません。

※プロのサッカー選手が、ちびっこにサッカーを教えるのであれば  
別ですが・・・それでも勉強することはあるはずです。  
※ちびっこの性格や行動パターンなどは勉強する必要があるかと思います。

ですから、自分も勉強しながらサイト・ブログづくりをしていくことを  
忘れないようにしてください。  
インプットを避けることはできません。

### 【ヒント3】

限りなく、ニッチな世界へと足を踏み入れていく！  
（ただしマーケット（市場）との兼ね合いには注意）

検索エンジンで調べものをしたことがあると思います。

まずは『ダイエット』というキーワードで検索してみてください。  
もの凄い量の検索結果が表示されると思います。  
（2億超のサイト・ブログが検索結果にでます）

※これを『ビックキーワード』といたりもします。

あなたが調べものをする時・・・  
どこまで検索結果を追いかけますか？

5ページも10ページも（検索結果を）ずっとみていきますか？  
たぶん、1ページ目だけだと思います。  
（頑張っても2ページ目当たりで終わりではないですか）

ということは・・・

自分がこれからやるサイト・ブログづくりで、  
検索結果の1ページ目、2ページ目に表示されるようにする、というのは  
先に話をした『陸上競技・長距離走』のサンプルといっしょです。

この世界に入っていく時に、ライバルの数やそのレベルを  
『ダイエット』で調べた時のように、特定のキーワードで検索しながら  
把握してみてください。

体感してください。

もちろんライバルが多いから『勝ち目がない』とはいいいませんが・・・  
1万メートル走のように、もし追いつけなかったら、それこそ  
時間だけが消費された、ということになりかねません。

ニッチな世界をどこまで追求するか、  
その時に、(これまでの) 自分の人生経験とこれからの勉強次第を考慮して  
テーマや取り上げたいキーワードを見つけてください。

もし、ダイエットで追求するなら・・・  
『ダイエット』ではなくて

『ダイエット 方法』  
『ダイエット 運動』  
『ダイエット 食事』でもなくて

『ダイエット 二の腕 引き締める方法』とか  
『ダイエット 太もも 細く見せる方法』など

ライバルの数が少ないキーワードの組み合わせ、と  
自分が勉強して解決してあげることのできる内容で記事を作成する  
ことを意識したらいいかと思います。

ただし、そのニッチを追求した時に、  
日本の方が、そのキーワードの組み合わせで調べたりした時に  
ほとんど検索結果が表示されない、というレベルだったら・・・

ニーズがないかも知れません。

ここの微妙なさじ加減が難しいところです。

#### 【ヒント4】

サイト・ブログの構成そのものに、独自色（あなたのカラー）を出す！  
これ大事です。

以前、

【ヒント1】であなたの立ち位置、キャラ、というものを取り上げました。

もちろん、あなた自身が（実名などで）前面に出る、というパターンもあれば、ペンネームや架空のキャラでブログを運営していく、というパターンもあります。

芸能界で『おねえキャラ』が流行った時に、たくさんの『おねえ』が登場しました。

最近では、個性的な人だけが残っているように思えます。

つまり・・・『キャラ』がかぶると、残るのは個性的な人だけになってくる、というのは当たり前のことなのでしょうね。

特に芸能界、画面の中の世界であれば、同じキャラのタレントはそんなにいないのです。  
極端な話、1人で十分です。

バレーボールで、試合に出場する選手全員が『セッター』というのも、全員が『レシーブ専門』というのも、あり得ません。

野球で先発出場する9人が、全員『送りバント』の専門で、中距離ヒッターというのもあり得ません。

同じような役割の人は、何人もいては困るのです。  
『いない』ということですね。

とある討論番組の中で司会者が・・・  
「今の日本経済についてどう思いますか？」と質問した時に、

コメンテーターのAさん

『〇〇が〇△ですから、〇□から〇×の方向に向けた施策が必要だと思います』

Bさん

『Aさんと同じ意見です』

Cさん

『私もAさんと同じ意見です』

Dさん

『ぼくも、Bさん、Cさんといっしょです』

だと・・・テレビ（討論番組）にならないですね。

Bさん、Cさん、Dさんは不要です。

3人はいりません！ Aさんだけでいいと思いませんか？

Bさん、Cさん、Dさんの代わりに他の人を登場させたくくなりますね。

ネットの世界もいっしょです。

ネットの世界で評価してくれる検索エンジンの人工知能は  
どんどん進化・進歩しています。

成長といった方がいいかも知れません。

何ととっても、最近では『感情』を覚えるようになってきているそうです。

後発組としてあなたは、これからライバルたちの中に参戦します。

先発組と同じような記事・情報の提供だったら・・・

先の、Bさん、Cさん、Dさんと同じだね、とみなされます。

個性を大事にしてください。

あなたと同じ人生を歩んだ人は、他には誰もいないのです。

世界中を探してもみつけることはできません。

私の運営している「アフィリエイト専門学校」は

- ・元銀行員として
- ・今ネット通販をしている「会社側」の人間として
- ・2人のマスコットキャラを登場させて、会話形式を取り入れながらブログを運営しています。

それでも、評価されているかは、不透明です。

なぜなら、クーグルの検索エンジンにヒアリングすることはできないからです。

でも、自分の信じた道・やり方・方法を追求するしかありません。

あなたも自分の人生や特技、好きなこと、得意な分野、成功体験・・・などを思い出して、列挙しながら振り返ってみてください。

そして『じっくり』とテーマ、キーワード、自分のキャラ、立ち位置を設定してみてください。

## 【ヒント5】

(ある程度) 長期戦だと思って覚悟すること！

運が良ければ・・・ブログを開始して数ヶ月で評価されて、上位に表示されることもあります。

もちろん、テーマ・キーワード・記事数などにもよるかと思いますが・・・

しかしながら、一般的には『長期戦覚悟』でのぞんでください。

一つの目安が、

- ・毎日3,000文字以上の記事を毎日のように投稿して
  - ・1年～1年半くらいは頑張る
  - ・目指せ300記事超、その次は、500記事、700記事・・・
- という感じですよ。

正直、相当な覚悟は必要かも知れません。  
逆に、半年くらいで成果がでたら・・・うれしいですし、モチベーションも  
アップするかと思います。

以上が、  
個性あるサイト・ブログづくりのために（マインド編）  
でした。

**【追伸】**

何かご質問等ありましたら、どうぞ遠慮なくお問い合わせください。

アフィリエイト専門学校  
秋田秀一

## 2. オリジナルな記事の書き方、タイトル（見出し）の付け方

### 【スタンダード編】

ビジネス文書や企画書などを手掛けた経験のある方だと

タイトル ⇒ 見出し1 ⇒ 見出し2 ⇒ . . . ⇒ 結論（まとめ）

という流れが頭にあるかと思います。

まずは、タイトルや大きな『骨』の部分を固めることからのスタートです。

普通の人々が文章を作成する時にも同じような感じだと思います。

たとえば . . . 先のダイエットだと

ダイエットに成功する方法 ⇒ 運動で痩せる ⇒ 食事療法で痩せる方法  
⇒ 部分的に痩せるには？ ⇒ ダイエットの落とし穴 ⇒ 注意する点 ⇒  
ダイエットで成功したまとめ

というような感じで記事を作成することになります。

ここでは . . .

※わざと、『ダイエット』という単語・キーワードと『痩せる』という  
単語・キーワードを散らしています。

『ダイエット』で検索する人と『痩せる』で検索する人の両方にヒット  
できる可能性がありますし、検索エンジンにも評価されるのでは、と  
思っているからです。

あなたも、ひょっとしたらこの『やり方』『筋立ての考え方』で文章づくりをしていませんか？

ということは・・・

ライバルたちも・・・

同じように考えて、同じようなキーワードでサイト・ブログの記事を作成している可能性があります。

そこへ、後発組のあなたが・・・

(以前、話をした長距離レースを思い出してください)

『同じような構成で、同じような切り口で、同じような記事を書いたら』

検索エンジンは、どんな評価をしてくれるのでしょうか？

100記事も200記事も投稿したのに、ぜんぜん評価されないブログと40記事、50記事で評価してもらったブログでは、何が違うと思いますか？

たぶん、検索エンジンが・・・

『このブログに書かれていることは、これまでの先発組の中にあつた内容とほとんど同じようなことしか、書かれていないなあ』

と判断したら・・・あなたのブログの評価は？

高評価？ それとも低評価？ のどちらになると思いますか。

結論は、言うまでもないですね。

(あくまでも推察です)

※もしあなたが・・・

ライバルや同じジャンルの他の人のブログなどを見て回る時は、

切り口、構成、テーマ・キーワード、文字量・・・などを参考にする、という意識で見て回ってください。

同じ時間が、勉強になるか、ただのネットサーフィンになるかどうか、です。

### 【スタンダードなやり方とは】

ブログに最適なWP（ワードプレス）を設置して普通にスタンダードな記事づくりをするやり方だと・・・

記事のタイトルを入力

<h2>見出し 1</h2>

<h2>見出し 2</h2>

<h2>見出し 3</h2>

<h2>見出し 4（まとめ・結論）</h2>

とイメージしてから（入力してから）それぞれのスペースに記事の内容を入力していつているかと思います。

もちろん、この方法も悪くはありませんし、人それぞれ、好き好きですから。

慣れもありますが、やりやすいのがいちばんかも知れません。ただ、パターン化したら『個性』は出にくいかも知れませんね。

次は、次のやり方は・・・

まずは、ちょっとだけ昔を思い出してみてください。

## 【ストーリー編】

過去に小説を書いたり、ちょっと長めの日記を書いたりした経験はありますか？

小さい頃の日記というのは、（普通の子どもだと）時系列になっていたことが多かったと思います。

夏休みの日記などを思い出してください。

朝、何をして・・・  
昼から、どこへ行って・・・  
友だちと〇〇をして遊んで・・・  
夜は、家族で〇を食べて・・・  
楽しい1日でした。

というようなヤツです。

小説にしても（時には過去を振り返るシーンが入ったりしますが）普通は時系列的に話が進んでいきます。

何となく思い当たるフシがあるかと思います。

これに『メリハリ』をつけるために『接続詞』を使ったことはありますか？

（突然ですが）接続詞が思い出せますか？

そして・・・  
次に・・・  
それから・・・  
しかし・・・  
ところが・・・

といったような接続詞がありますが、

小さい頃の日記だと・・・

まあ、下手すると接続詞もなく、ダラダラと話が進んでいくパターンが普通だったと思います。

『ぼくは、今朝、6時に起きました。

お姉ちゃんと、ラジオ体操にいきました。

仲良しの〇〇君は来ていませんでした。

風邪かなあ、と思いました。

(そして)

朝ご飯は、〇〇でした。

ぼくの大好物です。

たくさんたくさん、おかわりをしました。

(ところが、しかし)

お兄ちゃんが、ぼくの大好きな〇〇を横取りして食べてしまいました。

この後で、大げんかになりました。

.....

というような感じで流れていきます。(意識しておいてください)

この『接続詞』に注目しておいてください。

(個性を出すために) 私は・・・

**接続詞の、次の行を見出しにする、というパターンを採用しています。**

全部がそうだ、というわけではありません。

※その理由は後述します。

(そして、もう一つ)

実は、私が意識していることですが・・・

※もちろん、ずっと意識できているわけでもありませんし、実際に常に実行できているものでもありませんがお許しください。

一つ頭に入れておいて欲しいキーワードとして・・・

話のストーリーとして『起承転結』という概念があります。

ほとんどすべての物語・小説・漫画などには、これが織り込まれています。

特に4コマ漫画は、起承転結そのものです。

これを記事づくりに（意識できた時には）折り込むようにすると独自色がでます。

## 【ストーリーのパターン1】

この起承転結の流れを意識して記事作成する、という手もあります。

記事のタイトルを入力

<h2>見出し1</h2>

・・・起承転結の『起』

<h2>見出し2</h2>

・・・起承転結の『承』

<h2>見出し3</h2>

・・・起承転結の『転』

<h2>見出し4（まとめ・結論）</h2>

・・・起承転結の『結』

## 【ストーリーのパターン2】

ボリュームが多くて、見出しがこまかくなる場合などのケースです。

記事のタイトルを入力

<h2>見出し 1</h2>

<h3>小見出し 1</h3> . . . 起承転結の『起』

<h3>小見出し 2</h3> . . . 起承転結の『承』

<h3>小見出し 3</h3> . . . 起承転結の『転』

<h3>小見出し 4</h3> . . . 起承転結の『結』

<h2>見出し 2</h2>

<h3>小見出し 1</h3> . . . 起承転結の『起』

<h3>小見出し 2</h3> . . . 起承転結の『承』

<h3>小見出し 3</h3> . . . 起承転結の『転』

<h3>小見出し 4</h3> . . . 起承転結の『結』

<h2>見出し 3</h2>

. . . 起承転結の『転』

<h2>見出し 4 (まとめ・結論)</h2>

. . . 起承転結の『結』

※見出し 3 と見出し 4 は、小見出しを略しています（小見出しなしの場合）。

文章量が多くなる場合などに『起承転結』を意識することで、  
違った発想やアイデアのヒントが浮かんだりするかも知れません。

『どんでん返し』的な『転』が入るだけでも、アピールできるかも知れません。

**ただし、. . . ※ここに、こんな接続詞があると目立ちます。**

**(こういう接続詞の使い方をすると・・・目にとまりませんか?)**

次の一行を読んでみようかな、となりませんか？

**<h2>接続詞からの流れを受けて、見出しをつけると、読んでくれる可能性が高いのでは？！</h2>**

私が情報商材の販売をする時に、マスターから習ったことですが・・・  
人は・・・

**読まない！**

**信じない！**

**行動しない！**

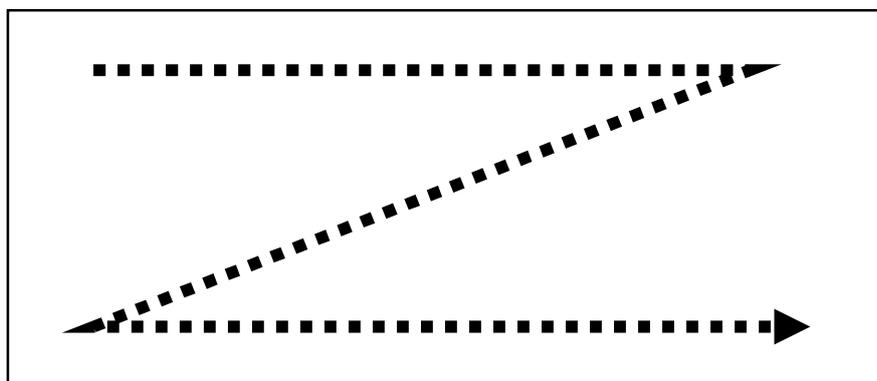
だそうです。

言われてみると・・・確かにその通りだと思います。

人は、『流し読み』します。

目線の動きは、『Z』の形です。

これは、チラシや広告、あるいはメニューなどの印刷物でも同じです。



基本、流し読みです。

その中で（本人にとって）『ピン!』とひらめくものがあつたら・・・  
そのポイント、その場所を『(時間をかけて) 見直す』というパターンです。

納得いきませんか？

それともう一つ・・・上から下への『流し読み』で・・・

### 【ポイント1】

**写真（画像）は、目をとめる（目にとまる）。**

**画像の前後の文章は、読んだりする。**

**（下の画像と、その前後のようなイメージです）**

この当たりの文章は読まれる（可能性がある。画像の近くだから）。←



この当たりの文章も読まれる（可能性がある。画像の近くだから）。←

< 例文 > 次のようなページだと . . .

アフィリエイトの世界そのものは日進月歩です。  
しかも、プラットフォームが登場しては新しい『モノ』に取って代わられる  
という歴史を繰り返してきました。

ミクシィが登場した時、誰しものが招待を希望しました。  
それがお金になった時代もありました。

ミクシィをやらない人は、仲間はずれ的な世界すらありました。  
それが、やがては . . .

ツイッターが登場しました。  
そしてフェイスブックが生まれました。

当初、米国では『実名』でのアカウントが当たり前になりつつありましたが、  
日本では、ミクシィ（匿名可能）が存在していたことと、  
ツイッターもペンネームや偽名でできたことから . . .  
フェイスブックはたぶんに浸透しないだろう、  
日本では、市民権を得られないだろう、と思われていたのです。

それが . . .  
フェイスブックはあっという間に主流となり、いつの間にか  
ミクシィは消滅とまではいかななくても、下火になってしまったのです。



その後は、インスタグラムが登場してきます。

流し読みする場合は、画像の前後の  
文章くらいまでしか、目に入らない！

・・・前ページを普通に上から下まで『パツ』と見、してください。  
いかがですか。

実際のところ、あなたも（流し読みする時は）  
画像＋前後の文章くらいまでしか読んでいないのではありませんか？

実は・・・  
この画像に代わるものが一つあります・・・それが・・・  
『見出し』です。

## 【ポイント2】

人は、『見出し』だけを流し読みする、  
画像と同じように『見出し』の前後の文章は読んだりする。  
(下図のようなイメージ)

ここら当たりの文書は流し読みされる・・・  
ここも流し読みかな？

いろいろあって・・・  
(上の1行と) ここの文章は読まれる可能性がある。

**<h2>この見出しは読まれる可能性が大です。</h2>**

この行も読まれると思います。  
この行もいっしょですね。

もし、次の行が改行されていたら・・・ここからは・・・流し読みかな？  
※私は、そういった読み方をします。

あなたはどう感じましたか？

人は、サイト・ブログが『面白くない』『つまらない』となれば  
あっという間に、違うサイト・ブログに行ってしまいます。

そんな人たちに

- ・じっくり読んでもらったり、
- ・何回も来てもらったり、
- ・何かしらのアクションを起こしてもらったり、

するには、個性的なサイト・ブログである必要があります。

ですから、見出しといっしょに『接続詞』を考えるつもりで、  
文章の流れを意識してみることもお勧めします。

実は、この考え方は（縦長の）セールスレター、特に、  
情報商材などのセールスレターは、そんなづくりが求められることも  
あるのです。

タイトル（タイトルとは次の一行目を読ませるためのコピー）

見出し・・・見出しの次の1行目の文章を読ませるためのコピー

小見出し・・・小見出しの次の1行目の文章を読ませるためのコピー

これの繰り返しです。

ここまで、意識しておいて欲しいことを  
アトランダム気味にあげてきました。

頭の中がこんがらがっているかも知れませんね。

意識としては、記事・文章の内容（コンテンツ）もですが、  
サイト・ブログのデザイン、構成等も含めて『個性的』である方が、  
『読まない・信じない・行動しない』を打破するためには・・・

必要なこともある、と認識しておいてください。

## 【まとめ】

スタンダードな見出し、記事の流れの考え方  
ストーリー的な見出し、記事の流れの考え方

ストーリーのパターン1の流れ・考え方  
ストーリーのパターン2の流れ・考え方

このパターンを覚えていますか？

ストーリーというのは、単純な時系列的な時間軸に、  
起承転結のドラマ性を入れ込んだものでした。

ブログの記事は、この順番でないといけない、というものはありません。  
もちろん、あなたがあるテーマ・キーワードでブログを運営する場合に、  
すべての記事を同じパターンで仕上げないといけない、ということも  
絶対にありません。

その時その時で違っていいのです。  
あなた自身が成長・進化するだけの話です。

アフィリエイトの初心者であるあなたは・・・

いろんな試行錯誤をしながら、いちばん読者の反応がいい記事の後からチェックしてみて、それをまた次に活かしていく、といったような毎日でもいいのです。

自分なら、自分のオリジナリティを出すために、こんなやり方がいちばん『やりやすい』ということを経験感覚でもいいので『つかめる』まで記事投稿を実践してみてください。

あとは、実践訓練です。  
その繰り返しです。

この後で、私が実際に意識しているテンプレートを用意しました。  
興味のある方は、参考というか、  
一つのサンプルとして（反面教師でも構いません）、ながめてみてください。

※同じものをダウンロードできます。  
テキストファイルになっています。

コピーして、毎回の記事作成時に  
WPの『新規投稿を追加』の記事入力欄にペーストして  
お使いください。

※もちろん、テンプレートのいちばん上のタイトル（ページタイトル）の部分は、  
『ここにタイトルを入力』の欄に入れ込むようにしてください。

⇒ <https://www.affi8.com/temp/>

## ブログ記事作成テンプレート（自分流に『守破離』してください）

⇒ <https://www.affi8.com/template.txt/>

タイトル（ページタイトル）

・・・文字数は（私の考え方です）こだわらなくてOKです。

ただ、テーマ・キーワードに関する「単語」は、最初から（左の方に）持ってこれるならその方がお薦めです。

※下のタイトルは、ダイエットについての記事なんだなあ、と検索エンジンに一発で！理解してもらうためです。

※ダイエットというキーワードをいちばん左にもってきている。

**<h1>ダイエットで効果がでない「痩せるの失敗！」とお悩みの  
中高年にお薦めの運動。通勤時間にお手軽・簡単にできる、  
夏までに間に合うトレーニングは、これだ！</h1>**

※これは、極端に欲張り過ぎのタイトルです。

キーワードとして、わざと

「ダイエット」「効果」「痩せる」「失敗」「悩み」「中高年」「お薦め」「運動」  
「通勤時間」「手軽」「簡単」「夏」「トレーニング」を入れ込んだものです。

※検索する人が、どれかで引っかかってくれたらなあ、という発想です。

※ここまでやったら『逆効果』かと思います。（ご注意ください）  
あくまでも、サンプルとしてあげてあります。

タイトルの次には、アイキャッチ画像を入れます。

無料・フリーの画像などから記事の内容やイメージに合う画像を入れてください。

人によってはイメージ画像ですから、あまり関係のない風景画像などを入れている人もいます。

正解、不正解はありません。



こんな画像でも・・・



こんな画像でも・・・

さらには、未来の『ベネフィット』をイメージできるような画像でも構いません。



私はアイキャッチ画像は750×470pxで、  
それ以外の画像は640×400px、で（基本的には）統一しています。

※なぜなら・・・『黄金比』だからです。

1：1.6の倍率が、いちばんバランスよく見える比率だからです。

※興味のある人は、黄金比でググってみてください。

基本的には640×400ですが、もちろん例外もあります。

さて、

タイトル（ページタイトル） ⇒ 画像 ⇒ ときたら・・・

次は文章を入れます。

ハッキリいって、これが結論部分の概略的なものです。

結論の部分を『予告編』のように一部みせる（示す）というイメージです。

なぜなら・・・そもそもブログを・・・人は読まない、からです。

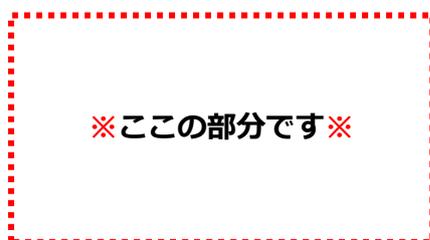
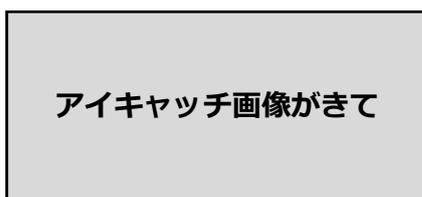
下まで読んで始めて『結論』がでてくる、だと離脱される可能性もあります。

具体的にみてもらって、試しにトライしてもらう方が  
感覚をつかんでもらうためには、はやいかも知れません。

## 【イメージ】

(今回は<h3>以下、<h4>とか<h5>といった小見出しは省略しています)

タイトル (ページタイトル) があって・・・



※目次・・・自動的に挿入されるプラグインあり (WPの場合) ※

<h2>見出し 1 </h2>

<h2>見出し 2 </h2>

アイキャッチ画像

※画像が多いほど、人は目を止めてくれます。

あなたのダイエット失敗の原因が判明！  
それは、

<h2>見出し3 </h2>

アイキャッチ画像

※見出し3のところを強調したいなら、  
見出しの上に、（前にセンテンスの最後に）

『あなたのダイエット失敗の原因が判明！  
それは、』という一文を入れると目立ちます。

そして、『見出し3』につなげていきます。

< 例文 >

<h2>ダイエット失敗者の7割は、これが原因だった。これを

知らない人は、必ずリバウンドしてしまう！ </h2>

「ダイエット」「失敗」「原因」「リバウンド」というキーワードを  
入れ込んでいます。

必ずしも文章の流れから、自然な感じにいくとは限りませんが、  
少しでも意識するだけで、

．．．

SEO的にも（検索エンジンの評価・順位表示の上でも）  
実際に記事を読む読者の感情を揺さぶる上でも

反応を取れる文章・記事がつくれたりするかと思います。

何も考えずに文章作成や記事作成をしていた人は  
ぜひ試行錯誤してみてください。

**<h2>見出し．．．</h2>**

**<h2>見出し4 = 【まとめ】中高年のダイエットの失敗は〇〇が原因。**

**たった3週間で劇的に変身できる秘密は、〇〇だ！</h2>**

中高年は基礎代謝が落ちてきます。

若者のようにはいきません。

なのに．．．

若い時のようには動き回らないですし、活動範囲も家と職場との  
往復くらいです。

それなのに昔と同じように食べていては．．．

ブクブクと．．．

そんな、あなたに朗報が！

それが、〇〇です。

.....

以上のような感じで、まとめまで文章を構築してみます。  
※テンプレートにて、あらずじ200文字からスタートして、  
400文字に文字数を増やす（ふくらませる）やり方をご紹介します。

それから・・・

見出し1～まとめ・結論までを読み返して  
最初の部分を仕上げてください。

冒頭の

※この部分です※

を仕上げてください。

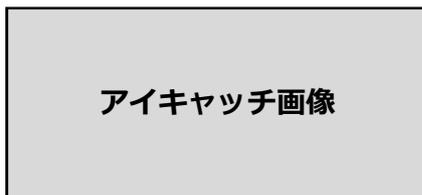
人は、読まない・信じない・行動しない、です。

ですから、タイトルと上記の『※この部分です※』だけを読んで、  
あとは画像や見出しだけを『流し読み』する可能性が大なのです。

では・・・上図の

『※この部分です※』には、何を書くか、です。

タイトル（ページタイトル）・・・ダイエットに失敗する中高年、その最大の  
要因はこれだった！ 知らない人が約7割、あなたはこのまま『ほったらか  
し』にしておきますか？



このページで解決したい『悩み』『心配事』さらには  
本人も気づいていない『ベネフィット』を示してあげて・・・

さらに、その『解決策』『解消法』『お悩み相談のアドバイス』を  
してあげる、というパターンができるならば、それがお薦めです。

#### < 例文 >

運動しているつもり、食事制限しているつもり、  
間食もしないし、毎日体重計に乗っているのに・・・痩せない。

そんな悩みを感じたことはありませんか？  
実は・・・

中高年の約7割が同じ悩みで『もがいて』います。

一足はやく、そんな状況から脱却できるチャンスです。

あなたは、たった〇〇〇するだけで、  
何の苦労もなく、3週間後には〇〇して、  
3ヶ月後には、違うステージを歩いています。

それは、毎日たったの〇分間、あなたは〇〇〇〇するだけです。

タイトルと※ここの部分です※で、

その下続く『本文』を読ませることができるかどうか、です。  
読まれなくても『ここの部分です』で問題解決・解消ができれば  
あなたのブログには、きっとファンがつくようになるはずですよ。

あなたのブログが、記載されている中味・コンテンツが・・・  
『役に立つ』となれば、繰り返しブログを読んでもらえます。

ブックマークしてくれるかも知れません。

となると・・・どんどん滞在時間が長くなります、  
被リンクも増えていきます。  
しかも、『自然な形』で増えていきます。

決して『被リンク』をお金で買ったような『付き方』にはならないのです。

結果・・・検索エンジンは高い評価をしてくれます。  
上位に評価されます。

またまた、たくさんの読者にみてもらえる機会が増えます。  
こういった自然な『やり方』を意図する方が、長い目を見た場合には  
絶対にお薦めです。

余談的な話になりますが・・・(繰り返しますが)  
画像は多ければ多いほど、読んでもらいやすくなります。

読んでもらう・・・滞在時間が長い・・・となると、  
検索エンジンが『いいブログ』だと判断するようになります。

もちろん滞在時間を長くするために『回遊性』を高めることも大切です。  
関連の内容記事を紹介したり、他の記事のリンクをはったり、することです。

⇒ (ここにリンクして) 記事のタイトルや概要を書く、という形

こういった『テクニック』を内部的な(ブログ・サイト内でできる)  
SEOといたりします。

## 【まとめ】

ストーリーを意識した（かつ、スタンダードな見出し付けも意識した）見出し、記事の作り方について、まとめてみます。



（こういった画像が入るだけでも目を引きます）

スタンダードな見出し、小見出しなどを意識しながら、そのページで取り上げるテーマ・キーワードから記事を作成します。

<h2>の見出しは、仮の見出し、というイメージで書いていきます。

書いている最中に、新しいキーワードや、取り上げてみたい事柄が出て来たり、思いついたりします。

それも仮の見出しにしてみます。

そしてストーリーを書いていきます。

※自分のエピソードを入れ込むことができると、興味を持って読んでもらえる可能性が高まります。

※人は、物語が好きだからです。

見出しの前後は、読まれる可能性が大なので、また、起承転結を意識した時に、見出しの前に『接続詞』的な文章を入れ込むことを心掛けたりします。

特に、『起承転結』の『転』のような、それまでの流れとは違うぞ、という話の時には有効です。

『おや？』と思ってもらえます。

しかも、それをフォントの大きさを変えたり、文字色を赤色にしたりすると強調できません（目立ちます）。

見出しや小見出しには、キーワードを入れるようにします。  
しかも、見出しの最初の方に、（左側に）です。

一通り、書いた後で、見出しや小見出しなどを再チェックすると同時に見出し等を再設定します。  
⇒ マウスで範囲指定しながら、<h2>に指定したり、<h3>に指定したりします。

普通に書いた文章の中の一文が、<h2>になったり<h3>になったりすることでその見出し・小見出しの中に、記事にマッチしたキーワードを入れたり、差替えたりしながら、加筆修正します。

それから、文頭の文章を仕上げます。  
※この部分です※のところですよ。

後は、プレビュー画面で読み返してみて、誤字脱字をチェックして、完成させます。

ざっくりとした（わたし、自分流の）記事作成の流れをご紹介しました。  
わたしの場合は、頭の中でこういったことを『やりながら』、文章を書いています。

アフィリエイト初心者の方は、最初は大変だと思います。

**それで・・・（こうすると目立ちます）**

アフィリエイト初心者でも『できるようになる』文字数の増やし方について『あらすじ』⇒『中身をふくらませる』というやり方を

⇒ <https://www.affi8.com/temp/>

で簡単にご案内しています。

起承転結とまとめを意識して増やすしてみてください、というものです。

200字の『あらすじ』から、⇒ 400字という2段階での  
記事作成のやり方です。

200字のあらすじなら、割りと簡単に書けると思います。  
そして、ふくらませる、という形にします。

慣れてくると、自然に（最初から）文字数の多い文章を  
書けるようになります。

どうぞ、安心してチャレンジしてみてください。

※まったくの雑学の話

中身・・・外からみた場合の『見た目』の『なかみ』

中味・・・本質的なもののお話をする時の『なかみ』

ミカンの中身・・・オレンジ色をした『薄皮』の中のミカンの『実（み）』

ミカンの中味・・・ビタミンCといった成分的な話の時に使う

プレゼントの『なかみ』は？・・・どちらでも可。

ここまでいかがだったでしょうか。

文書で説明しても・・・ピンとこなかったかも知れませんね。  
それで、次のページは例文として、私が見出しをつける場合のやり方を示してみました。

頭の中で自然にやっています。  
慣れ、です。

参考になれば幸いです。

#### < 例文 >

テンプレート的にみた場合の『見出し=h 2』以下をサンプルとしました。

冒頭のまとめの概要=※ここの部分です※は、省略してあります。

テーマは・・・

中高年でダイエットしているが痩せない人への同調とアドバイス

## なぜ、中高年は痩せにくくなるのか？・・・仮の<h2>

人間には運動しなくても消費されるカロリーというものがあります。

それが『基礎代謝』というものです。

よく成人男性と女性とでは、必要な一日の食事量（カロリー量）が違って示されたりしています。

成人男性平均〇〇kcal、成人女性平均〇〇kcal、という数字をみたことはありませんか。

当然、歳をとると基礎代謝が落ちます。

つまり・・・

少ないカロリー量で（生きていくための）毎日を維持できる、ということなのです。

そして、筋肉と脂肪とでは、筋肉の方がカロリーの消費量が多いのです。

筋肉モリモリの人・・・たくさん食べても太りにくい。

脂肪が多い人・・・少しの食事でも太りやすい、ということなのです。

中高年は残念ですね。

ズバリ、（若い時によりも）太りやすい、ということなのです。

では、そんなそんな中高年が、身体を動かすのも『おっくう』になった中高年が  
痩せるにはどうしたらいいのでしょうか。

あなたの最大の悩みの一つがダイエットではありませんか？

ご安心ください。

ダイエットを成功に導くには、たった2つのポイントで毎日の生活を意識すればいいのです。

1つが、毎日の足し算・引き算・掛け算・割り算、です。

もう1つが生活習慣です。

えっ？ 何のことかわからない？

ごもっともです。

一つずつ説明させていただきます。

実は、生活習慣についてですが・・・

というような下書きができたとします。

これからテーマを意識して、キーワードも意識して文章を加筆修正しながらブログ記事を仕上げてみたいと思います。

あくまでも私の『自己流』です。  
あなたは、私流のやり方を『守破離』してください。

文字数に（少しばかり）こだわることから『増やす』ことも意識しています。  
（赤色の文字の部分が主な追加部分です）

**なぜ、中高年は痩せにくくなるのか？**・・・仮の<h2>

人間には運動しなくても消費されるカロリーというものがあります。

知っていましたか？

1日中、寝ていても必要なカロリーということです。

なぜかわかりますか？

心臓も脳も、胃も腸も活動しているからです。※（追加）

それが『基礎代謝』というものです。

<blockquote>

基礎代謝とは、何もせずじっとしていても、生命活動を維持するために生体で自動的に（生理的に）行われている活動に必要なエネルギーのことである。

相当するエネルギー量（熱量）は、成長期が終了して代謝が安定した一般成人で、1日に女性で約1,200、男性で約1,500キロカロリー(kcal)とされている。・・・

【出典：Wikipedia】

</blockquote>

※読者が知らないかも知れない『単語』などは解説してあげると親切です。

もちろんコピペなどではなくて、ちゃんと出典を記載して『引用』の形をとります。

※検索エンジンが、親切なブログだと判断してくれるかも知れませんから。

よく成人男性と女性とでは、必要な一日の食事量（カロリー量）が違って示されたりしています。

成人男性平均〇〇kcal、成人女性平均〇〇kcal、という数字をみたことはありませんか。

当然、平均的な男性は女性よりも身長・体重が大きいからですね。

それよりもショッキングなのは・・・

当然、歳をとると基礎代謝が落ちます。つまり・・・<h3>として設定。「つまり・・・を入れる」  
少ないカロリー量で（生きていくための）毎日を維持できる、ということなのです。

繰り返しますね。

歳をとると、少ないカロリー量で生きていける、ということは・・・  
省エネルギー＝エコな身体に変身した？ということでしょうか。

ズバリ、ノー！です。

筋肉量が少なくなるからです。

そして、筋肉と脂肪とでは、筋肉の方がカロリーの消費量が多いのです。

筋肉モリモリの人・・・たくさん食べても太りにくい。

脂肪が多い人・・・少しの食事でも太りやすい、ということです。

※ここに『筋肉モリモリの人、ボディビルダー』のようなイメージ画像を入れてもいいかも知れません。

中高年は残念ですね。

ズバリ、（若い時によりも）太りやすい、ということなのです。

いったん太ってしまった中高年はもうあきらめてないといけないのでしょうか。

**そんなことは絶対にありません！**

では、そんな中高年が、

身体を動かすのも『おっくう』になった中高年が痩せるにはどうしたらいいのか・・・<h3>として設定。  
（でしょうか、の単語は削除）

※ここに中高年のイメージ画像があれば・・・挿入する。（もちろん、なしでも構いません）

あなたの最大の悩みの一つがダイエットではありませんか？

毎年、新年の『誓い』にダイエット〇〇kg達成が目標になったことが何回もありませんか？  
ダイエット日記をつけようと購入したけど、3日で挫折した経験はありませんか？  
人は、そんなものなのです。

**あなたが悪いではありません！・・・※認めてあげる。**

人はみんな、自分の身体と意識のコントロールができないのです。  
それが普通の人です。

ご安心ください。

これまで中高年のための効果的なダイエット法が示されてこなかっただけなのです。  
今日から、ワクワクの未来が近づいてくるとしたら・・・あなたは何をしますか？

今まであきらめていた『あのドレス・洋服』を着て、人前に出ませんか？  
みんなから『凄い！ 痩せたね！』と言われたくありませんか？  
若返ったあなたを見て、人によっては、夜に眠れなくなる人がいるかも知れませんね。  
(自分も、そうなりたいと羨望のまなざしで見られるかも知れません)

実は・・・

**ダイエットを成功に導くには、たった2つのポイントで毎日の生活を意識すればいいのです。**・・・<h2>

それは・・・

1つが、毎日の足し算・引き算・掛け算・割り算、です。  
もう1つが生活習慣です。

えっ？ 何のことかわからない？  
ごもっともです。

一つずつ説明させていただきます。

実は、(※)

毎日の足し算・引き算・掛け算・割り算についてですが・・・<h3>に設定する。

※実は、を上の方にズラす。(さらに目立つように装飾をすといいかと思います)

以上です。

いかがでしたか？

単純に加筆修正前の文字数は、567文字（全角561文字）です。  
修正後は、1,418文字（全角1,356文字）でした。

全体で851文字、全角で795文字のプラスとなりました。

実際には、見出しのフォントの大きさや、装飾などを意識して使えば  
もっとインパクトのある文章というか、ページになると思います。

**悩み、問題点にスポットを当てて、**

**できれば認めてあげる（同調してあげる）ことで**

**記事に『入り込んでもらう』。**

**完全な起承転結をイメージするわけではないが、**

**接続詞的に言い回しをすることで（次の見出しを）**

**読んでもらう、さらに先へと進んでもらうための**

**仕掛けづくりもする！**

ということを意識して、さらに文字数を増やしました。

※ここでの文字装飾とは、センタリングとかアンダーラインとか赤色で文字を太ゴシック体にするとか、ということです。

以上が、  
オリジナルな記事の書き方、タイトル（見出し）の付け方  
でした。

あくまでも、私（秋田）流です。  
これが（今の）検索エンジンに評価されるやり方かどうか、  
というのは不明です。

自己責任でお願いします。

ただ、こういうことを、あなたが自分なりに実践されたら、  
それが個性となることだけは間違いないと思います。

実践して、検証・・・それしか確認する方法はありません。

参考になれば幸いです。

#### 【追伸】

実は・・・（こういう表現をすると、しかも『太字』で書いてあれば、  
『おや？』とちょっと先を読んでみたくなるかと思います）

この当たりの『テクニック』というか『やり方』は  
セールスレターを書く時のノウハウの一部です。

いわゆる『コピーライティング』とか『セールスライティング』という  
分野のノウハウ・スキルです。

ですから、もし機会があられましたら、  
少し勉強されるのもいいかと思えます。

**【もう一つの追伸】**

何かご質問等あられましたら、どうぞ遠慮なくお問い合わせください。

アフィリエイト専門学校  
秋田秀一

### 3. 実践編（とんでもない例文をブログ記事に変えてみる方法）

今回のテーマは、

記事作成に困った時、  
テーマやキーワード選定に

行き詰った時などに、身の回りにあふれる『文章』から  
『強引に』に記事を作成してしまう、というものです。

自己流です。

私はどちらかというと、記事作成に行き詰まる方ですから  
こんなテクニックというか、ワザをあみだすことになってしまいました。

マネする必要はありません。  
息抜き程度に読み流してください。

文字数を増やす時に、  
いちばんやりやすいのは、『マインド』につなげる、ことです。  
心構え的なものととらえてください。

思考・考え方・意識のもっていきかた・思い・心構え・・・・

なぜなら、何か特別なことを『調べたり』『勉強したり』せずに  
自身のこれまでの体験から（その時々）に話せることだからです。

社会人1年生でも、来年社会人になる学生さんに対して、  
社会に出る時の心構えや注意点などをアドバイスできるはずですよ。

『マインド』・・・便利ですから、頭に入れておいてください。

ビジネスマインド、というキーワードは耳にしたことがあるかも知れません。まあ、いわば『精神論』的な世界だととらえる人の方が多いのではないのでしょうか。

ただ、  
本当は何をやるにしてもいちばん大切になるところなのだと思いますが、具体的なやり方やノウハウに直接的につながるものではありませんので、スルーされる場合があると思います。

成功哲学や自己実現、人生哲学的な話が好きな人だと興味を持って読んでみようか、となるかも知れませんが。

繰り返しますが『マインド』のところは、いろんな情報商材などでもたいていの教材に入っているかと思います。

一つはボリュームが稼げる、ボリュームアップできる。  
(価格に対して商品の内容がいいように感じられる)

同じ1000円の書籍でも数ページの薄っぺらい本と300ページあるような本では、まず外観や手に取った時にどっちが満足度が高いか、という世界の話です。

まして内容がわからずに購入までいたるような商品だと、なおさらです。ボリュームがあることで充実しているように感じてしまうものです。

二つ目の理由。  
いかようにも表現できる、そんなジャンルだからです。

考え方、発想の仕方、思考のもって行き方ですから、切り口と展開は無限大です。

なので、文字数を増やす方向には、この『マインド』的な話をすれば割りとスムーズに増やせます。

繰り返しますが、  
ノウハウやスキルのなこと、問題・お悩み解決的なことは  
場合によっては（それなりに）知らべたり、勉強したりしなければ  
ならない時もあります。

それに比べると・・・『精神論』の世界は自分の『思い』『発想』から  
展開できる内容です。

特別な勉強などは不要です。

ですから、このマインドという方向・切り口へ意識を向けることも  
お勧めです。

さあ、それでは次に進みたいと思います。  
日々の会話や知り得た情報から話を『広げる』『記事の文字数を増やす』という  
方向へのケーススタディです。

## 【おならをした同級生。Aタイプ、Bタイプ?】

こんな笑い話というか、記事を見かけた時に、  
そこから何かしらのヒントを得て、

あるいは、それをふくらませて「次なる話題＝記事」を書き上げる、  
という時のやり方です。

これは、メールマガジンなどをいくつか受信していると、  
それぞれの発行者がいろんな話題を提供してくれます。

そういった日常の話題やトピック的な話から、  
自分の記事をふくらませるという時のやり方です。

僕の友だちに、音が凄いいけど、臭くない『おなら』をするA君と  
音を立てないけど、メチャクチャ臭い『おなら』をするB君がいます。

あなたは『どっちがいいですか?』または  
『あなた自身は、どっち派ですか?』

というような話題というか、記事に出くわしたとします。  
(日常の風景の中などでも遭遇しそうな話題です)

これをふくらませて自分なりの記事を1つ作成してみます。  
(発想の訓練だと思ってください)

あなたならどんな風に展開できますか?

< 例 1 >

----- ここから -----

でっかいけど臭わないA君 VS 音なしの構えで強烈なB君

このタイトルからあなたはA君、B君が『何で』比較されているかわかりますか？

そうですね。

『勘』のいい方はすぐにピンときたと思います。

「でっかいけど臭わない」あたりで、『放屁』『おなら』だと気づいたのではないのでしょうか。

気づいたあなたは、『エライ』です。

実際、あなたなら・・・  
どっちがいいですか？

または、どうしても我慢できないとしたら・・・  
どっちを選択したいですか？

どっちもイヤ？ ですね。  
そうだと思います。

なぜなら・・・

A君が放屁すると、すぐにみんなにバレます。  
B君が放屁すると、しばらくしてから、『B君だ！』とバレます。

そうです、どっちにしても『バレる』のです。

これを専門用語でいうと、五十歩百歩、ということになります。  
目くそ、鼻くそを笑う、ということでもいいです。

(汚い話ですいません)

究極の選択は、どっちも選択したくない、という選択がいちばんです。

では、今度は、現実的な話で『比較』してみてください。  
もちろん正解はありません。

『あなたは大きな夢と、小さな希望だと、どっちがいいですか？』  
または  
『どっちを持ちたいですか？』

この選択肢だとどうでしょうか。  
やはりA君B君の時のように考えてしまいますか？

これは皮膚感覚の問題です。  
人それぞれに判断基準が違います。

ですから正解はないのです。  
人は・・・実はですね・・・

人は、先に感情や感覚で『決める』＝結論を出すのです。  
それから、(後づけで)その理由を考える、のが普通です。

もっといじわるにいうと、自分で『何となく』選択した結果・結論を  
『正当化』するのです。

自分に『言い聞かせたり』もします。

もちろんこういう意思決定の過程は、人それぞれですから  
違い人もいます。

さあ、人の特性というか、癖(くせ)というか、個性というか、  
判断のあとから、理由づけということを理解しました。

とにかく、人は『何となく』選択しているのです。

『(あの人は) 何となく虫が好かない』というのは、  
正確には説明できないものです。

「どうして？」と聞かれたら・・・

「だって、〇〇だから」と後づけ的に、理由を考えたりもするのです。

人って不思議ですね。

であれば、この特性を活かすことを考えることができたなら  
それはそれで、生活習慣を変えるきっかけにもできそうな  
気がします。

自分が、もし、どちらかというところ・・・

ほめられた方が、モチベーションがあがるタイプだ、と認識しているなら

- ①自分に日々の目標設定をする時には、  
今日中に、ここまでの仕事を遂行するのと、
- ②明日までに、ここまでの仕事、プラス、(あとそれとは別に)  
あれとこれまで完了させるのと、

どっちが、『自分で自分をほめやすい』と自問自答してみるのです。

どっちに転んでも『動きだす』しかも『ここまでか、プラスありの  
あれとこれまでか』のどっちでも前進するような(日々の)目標設定を  
課して、自分自身に、『選択を迫ってみる』のです。

いや、『どっちもダメ』というなら、たぶんあなたは  
ほめられた方がモチベーションがあがるタイプではなくて、

厳しく叱咤激励されないと、追い詰められないと動きださない、  
動きだせないタイプなのかも知れません。

もしそうなら、逆の質問(選択する質問)を、自分で自分に問いかけましょう。

- ③今日、これをやらないことで、そのままズルズルと明日もやらない、

という人生を選択してしまうことで、どうなるのか？

結局は、来年の今頃も同じ人生で変わりばえのしない毎日でいいのか？

④それとも、今日か明日のどちらかだけでも頑張れない自分があるとしたら、人生の負け犬的な運命を自ら選んでいる、ということだ。

3年後、5年後に、『あー、あの時に違う選択をしていれば、今頃は』と絶対に思わないと誓えるのか？

どちらを選択する、と自分に問いかけてみるのです。

どっちも『イヤ』なら、今日やるしかない、という感じに自分を追い込んでみる選択肢を用意する、ということです。

もっと意思が弱い人間だ、と自分に自信があるなら・・・

4つ（①～④）を紙に書いて、トイレ・居間・ベッドの横・天井・玄関・冷蔵庫のドア、などに貼りだしておこう。

---

ここまでで約1,700文字です。

A君、B君の『おなら』の話からここまで、話を展開してふくらませました。

たぶんに、ゴリ押し・連想ゲームの世界かも知れません。

実は、この手の話題は『精神論』的なものですから、いろんなブログ記事に使えます。

ダイエット関連であれば・・・

ダイエットに挫折しそうな時は、自分をはげます意味で、例文のような話を記事にすることもできます。

当然、タイトルは次のような感じになります。

<h2>ダイエットに挫折しそうなあなたへ、自分で自分に点火するメッセージを！ 成功したい、痩せたいのであれば、こんなマインドが大切です！</h2>

キーワードとしては、『ダイエット』『挫折』『成功』『痩せたい』を入れ込みました。

そして、先ほどの文章の最後にでも

(それまでダイエットの話がでてきていませんでしたので)

以下のような文章を入れておけば、約2,000文字くらいになります。

新年に誰しものが決意します。

今年こそ、ダイエットに成功するぞ！

絶対に痩せて、あのお気に入りの洋服を着て活動的になってやる！

ダイエットで痩せて、今年一年、素晴らしい毎日を創造するッ！

といったような目標・願望を決意するものです。

でも、三日坊主の言葉に代表されるように、人は続かないものです。

そんな時こそ、

次回のお正月、元旦の時こそ、先にご案内した①～④を決意表明として

いえ、自分の人生への『宣誓』として目に見えるものにしておきませんか？

目に見えるものにするだけで、実現が近づきます。

といった感じで追加すれば、十分にダイエットについての話になります。

【ダイエットではなくてアフィリエイトでの話にするなら】

<h2>アフィリエイトで稼ぐためのマインドとは！ 絶対に挫折しない方法がこれだ！</h2>

あるいは

<h2>アフィリエイトターとして成功するためのマインド。ライバルに抜きんてる

ために自分で自分に点火する。</h2>

アフィリエイトの記事作成は孤独な戦いです。  
記事ネタが尽きたり、疲れて記事を書きたくない、なんてことは  
誰しも経験することです。

そんな時に、あと一歩頑張れる、というのが最後に笑う勝者となります。

受験生だと全国のライバル数が（ある程度）把握できます。  
さらにエンド（試験日）も決まっています。

でも、アフィリエイトは違います。  
自分と同じテーマ・ジャンルでのライバル数が、全国レベルで  
どのくらいなのか、  
まったく把握できません。  
みえないのです。

また、困ったことにゴールがないのです。  
ある意味、エンドレスの競争なのです。

アフィリエイトで稼いで、最終的に笑うために、  
成功者となるために情熱に再点火し続けなければなりません。

それができるのは、あなた、だけなのです。  
私は応援することしかできません。

という感じの文章を例の文章の最後にでも追加しておけば  
アフィリエイトについてのマインドの話になります。

ここまで、いかがでしょうか。

精神論的な話は応用が効きます、というかどうにでもできますね。

【日常のヒントや出来事などから話をもっていやすいのは、『マインド』につなげることです。心構え的な話にもっていく、精神論の話にする、ということ！】

本当は、何をヤルにしても『マインド』というのは非常に大切なのです。

また、精神的なアドバイスであれば・・・

いつの時代も、どんな先輩でも、年下の人などにアドバイスできるものです。

どんなジャンルでも、です。

さて、次は別なやり方というか、発想方法をご案内します。

**他人のサイト・ブログ記事 ⇒ キーワード抽出 ⇒ オリジナルな自分の記事**

というやり方をご案内します。

## < 例2（実例） >

私のサイト記事からです。

セールスレター、いわゆるランディングページです。

ちなみに現物はこちらです。

⇒ <https://www.affi8.com/master/>

このページのずっと後半部分（後ろの方）です。

-----  
※ここから

これまでの人生で後悔したことがありますか？

人は『やって後悔したこと』と

『やらなくて後悔したこと』では

心残り度合がまったく違ってくるといわれています・・・※ここまでが

背景赤色画像の見出しになっているところから最後までの部分です。

人は、無意識のうちに昨日と同じコトを今日、今日と同じことを明日も思考しているそうです。実際、人は1日に約6万個くらいのコトを考えたりしているそうです。

そして・・・そのうちの約8～9割は昨日までと同じことを考えているそうです。

だから（普通の人）今日が、昨日と同じような日になってしまうわけですね。

人の運命とは不思議なものです。

ほんのちょっとしたヒラメキ・シグナル・虫の知らせ・思いついたこと・

頭に浮かんだこと・・・で大きく変わることもあります。

もちろん、そういったものを無視したり、後回しにして忘れてしまったり・・・  
するのが普通の人です。そして・・・

結局は今日までと同じ人生の延長線上の人生を選択することで

将来において後悔することがあり得るのも普通の人です。

運命を変える、とは・・・

命（いのち）を今ある場所とは違う場所に運ぶ（もっていく）、  
ということだと思います。

ぜひ、違うところに思いと身体を運んでみてはいかがでしょうか？</p>

【さいごにお伝えしたいこと】

正直にお話させていただきます。

実は・・・本ページ最後まで文字数が約3万文字超です。

（こういった情報商材のセールスレターの文字数は約3～5万文字が普通といわれています）

では、一般的なブログは？

普通にブログアフィリエイトにチャレンジするとなると、

（何回も述べていますが）3,000文字～5,000文字の記事を  
そして、時には10,000文字の記事を書いて投稿する必要があったりします。

それくらいやって、やっと検索エンジンに評価される、ということです。

（もちろん例外もあります。少ない記事数で成果をあげてるブログもあります）

正直、（ブラインドタッチができる私ですが）私のスキルでは、

1万文字の記事を作成・投稿するのに2日くらいかかります。

かなり頑張った話です。

そんな私の思い・本音は次のようなものです。

そして、誰しもたぶん同じ思いなのでは？ と考えました。

ラクしたい、

ラクして稼ぎたい、というのが

（みんなの）本音ではないだろうか。

そんな副業モデルができないものか、

との思いから誕生したものです。

人が、(アフィリエイトでも何でも)  
何かに挫折する最大の理由は・・・  
目に見える成果・リターンがすぐに実感できない、からです。

もし、何かをして、その日のうちに、または翌日に稼げたら・・・  
やれそうな・続けることができそうな気がしてきませんか？

ダイエットといっしょです。  
ダイエットしてすぐに『痩せたら』『目に見える変化があらわれたら』・・・  
人は絶対にダイエットを続けます。

アフィリエイトやネットビジネスなども同じように、すぐに(まるで即日払いの  
バイトのように)  
お金を稼げたらモチベーションが続くはずです。

そんな日本初の副業モデルにしたいくて  
副業プログラムマスターコースを構築しました。

ずっと応援し続けます。

---

もともと(ここまでが)約1,300文字です。

これを**要約**してみますね。

もちろん、あなたなりにコメントするとしたら、  
自分は『このキーワード』を選択しよう、という自分流で構いません。

あくまでも(私の場合の)一つの事例です。

気楽にながめてください。

## 【最初のステップ・キーワード抽出】

---

これまでの人生で後悔したことがありますか？

人は『やって後悔したこと』と  
『やらなくて後悔したこと』では  
心残り度合がまったく違ってくるといわれています・・・

人は、無意識のうちに昨日と同じコトを今日、今日と同じことを明日も  
思考しているそうです。実際、人は1日に約6万個くらいのコトを考えたりして  
いるそうです。

そして・・・そのうちの約8～9割は昨日までと同じことを考えているそうです。

だから（普通の人）今日が、昨日と同じような日になってしまうわけですね。

※キーワード・・・後悔したこと 昨日と同じような日

人の運命とは不思議なものです。

ほんのちょっとしたヒラメキ・シグナル・虫の知らせ・思いついたこと・  
頭に浮かんだこと・・・で大きく変わることもあります。

※キーワード・・・人の運命とは不思議

もちろん、そういったものを無視したり、後回しにして忘れてしまったり・・・  
するのが普通の人です。そして・・・

結局は今日までと同じ人生の延長線上の人生を選択することで  
将来において後悔することがあり得るのも普通の人です。

運命を変える、とは・・・

命（いのち）を今ある場所とは違う場所に運ぶ（もっていく）、

ということだと思えます。

ぜひ、違うところに思いと身体を運んでみてはいかがでしょうか？</p>

※キーワード・・・思い 運ぶ

【さいごにお伝えしたいこと】

正直にお話させていただきます。

実は・・・本ページ最後まで文字数が約3万字超です。

（こういった情報商材のセールスレターの文字数は約3～5万字が普通といわれています）

では、一般的なブログは？

普通にブログアフィリエイトにチャレンジするとなると、

（何回も述べていますが）3,000文字～5,000文字の記事を

そして、時には10,000文字の記事を書いて投稿する必要があったりします。

それくらいやって、やっと検索エンジンに評価される、ということです。

（もちろん例外もあります。少ない記事数で成果をあげてるブログもあります）

※キーワード・・・評価される

正直、（ブラインドタッチができる私ですが）私のスキルでは、

1万字の記事を作成・投稿するのに2日くらいかかります。

かなり頑張ったの話です。

そんな私の思い・本音は次のようなものです。  
そして、誰もたぶん同じ思いなのでは？ と考えました。  
ラクしたい、  
ラクして稼ぎたい、というのが  
(みんなの) 本音ではないだろうか。

そんな副業モデルができないものか、  
との思いから誕生したものです。

人が、(アフィリエイトでも何でも)

何かに挫折する最大の理由は・・・

目に見える成果・リターンがすぐに実感できない、からです。

もし、何かをして、その日のうちに、または翌日に稼げたら・・・  
やれそうな・続けることができそうな気がしてきませんか？

※キーワード・・・挫折する最大の理由

ダイエットといっしょです。  
ダイエットしてすぐに『痩せたら』『目に見える変化があらわれたら』・・・  
人は絶対にダイエットを継続します。

アフィリエイトやネットビジネスなども同じように、すぐに(まるで即日払いの  
バイトのように)  
お金を稼げたらモチベーションが続くはずです。

そんな日本初の副業モデルにたくて  
副業プログラムマスターコースを構築しました。

ずっと応援し続けます。

---

※キーワード・・・応援し続け（る）

さあ、今度は、自分で指定したキーワードを全部、順に並べてみます。

- ・後悔したこと 昨日と同じような日
- ・人の運命とは不思議
- ・思い 運ぶ
- ・評価される
- ・挫折する最大の理由
- ・応援し続ける

### 【次のステップ】

今度は、上の8つのキーワードを使って100～200文字の文章を作成しなさい！ という課題がでたらと思って文章作成してください。  
(国語・作文の問題だと思ってください)

『あらすじ』としても使える部分です。

【例】

人は誰しも後悔したり、悔しいと思ったりしたことがあるはずで  
できごとによっては、いつまでもずっと尾を引きずっている、という人も  
いるかも知れません。

そして、ふと気づいたら昨日と同じような日を送っている自分自身に  
嫌気がさしている人も、いるかも知れません。

そんな自分に『きっかけ』が欲しいと嘆いている人もいます。

そんなマイナス感情にも似た『負の』エネルギーをずっと  
老後まで、いや、死ぬまで大事に運んでいくつもりなのでしょうね。

そもそも、人が、挫折する最大の理由は何だと思えますか？

それは・・・人に、周囲に、評価されないから、でしょうか。  
いつまでも自分の人生や運命に、置いてきぼりにされているからでしょうか。

たぶん『自分の性格と意識・思いと行動パターンから』、  
その理由はみんなわかっているのです。

周囲の評価、自分にかかわる人・身近な人たちからの応援、を  
モチベーションの一つにしていることが  
要因である人も決してすくなくないと思います。

周囲からのチヤホヤであったり、『かまってくれること』であったり・・・  
という『周りの目を気にする』意識は、不要です。  
(まあ、人としての気配りといったものは別です)

今日から生まれ変わりますか？  
新しい人生を創造するための再スタートにするのです。

あなた自身が『自分を』応援し続けませんか？

ここまで550文字です。(『思い 運ぶ』のキーワードは不使用)

さらにポイントを短くして短い文量にしてみます。  
だんだん短い文章にしていますが、逆に短い文章から長くする  
というテクニックを意識しても構いません。

人の運命とは不思議なものです。

思いどおりに行かなかった日々、

後悔したこと、

そんなことばかりを毎日引きずって歩いているという人もいます。

今日が昨日と同じような日、

明日も今日と同じような日、

それなのに『いつの日か』違った日がやってくる、

自分の人生から評価される日がやってくる、と信じている。

そんな他人任せ、成り行き任せ、他力本願的な思い・・・で

日々過ごす人は(きっと) 運命が応援し続けてくれることないものです。

ここまで約200文字です。

(『思い 運ぶ』『挫折する最大の理由』のキーワードは不使用)

約1,300文字が ⇒ 約550文字 ⇒ 約200文字・・・  
となりました。

もちろん、1300文字から550文字になる時には、  
当初の文章とはまったく違った文章になっています。

さらに200文字になる時にも、違う『内容』のものに  
変化したかと思えます。

つまり・・・

元の文章からキーワードを抽出して、そのキーワードを組み合わせながら自分なりの文章を作成しようとする、自然に違う文脈（文の内容）になるのは自然なことなのです。

『(元の文章内容と比較して) 当たらずとも、遠からず』の内容になってしまうのが、普通の人の場合です。

ですから、それを意識して記事づくりをすると・・・

あなたが目にしたブログ・サイトの文言・内容から、  
**キーワードをひろって、違う文章を作成することができる、**  
ということです。

あなたのライバルサイト・ブログや、同じジャンルのサイト・ブログがいくらでも参考になる、ということです。

読者登録しているメルマガからキーワードを拾っても大丈夫です。

繰り返しますね。

ライバル・同ジャンルのやサイト・ブログ、  
あなたが読者になっているメルマガから・・・

記事・文章を読みながら、以下のように、

.....  
.....キーワード1.....  
.....  
.....キーワード2.....  
.....  
.....  
.....  
.....キーワード3.....  
.....

といった具合に、  
キーワードを意識して抽出しながら

読み進めてください。

それ（キーワード）を『元（もと）』に自分の文章を  
考えてつくることをするだけで、あなた流の、オリジナルの文章が  
できあがることになります。

他人の記事やメルマガから読者感想文を書くのではなくて、  
参考にしてオリジナルの文章を作成する、

キーワードから文章を考えながら、記事をふくらませる、  
というやり方です。

※これを（無意識のうちに）頭の中で、『やれる』ことができる人も  
いるかと思います。

ある程度の『慣れ』で、自然とできるようになったりもします。

こういったやり方は、【あくまでも一つのやり方】です。

記事作成やネタに詰まった時などには、いいかも知れません。

また、日頃から

『あっ、これって使えるかも』と感じたら・ひらめいたら・・・  
リストアップしておくとか、  
WPの管理画面から下書きしておくとか、  
（仮のタイトルとキーワード等を書いておく）

という具合にすることで記事作成の準備をしておくことができます。

何となくイメージできましたか？

記事ネタに行き詰った時には、  
慣れないと少し時間がかかるかも知れませんが、お試しください。

これも・・・『守・破・離』と同じです。  
こういった思考に『3部作の2』でご案内した見出し・タイトルの  
つけ方を組み合わせたら・・・

まさに『あなたオリジナル』の記事が積み上がることになります。

さあ、最後です。  
とんでもない文章から、私が『もし、作文せよ』と言われたら・・・  
という事例をみていただいて、終わりにしたいと思います。

## 【とんでもないケーススタディ】

実は、次の文章は挨拶状です。  
創立記念日のお誘いです。

これから『ブログ記事』を作成してみます。

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、弊社はこの度、創立満20周年を迎えることとなりました。  
これもひとえに皆様方のお力添えの賜物とあつく御礼申し上げる  
次第でございます。

平成〇年〇月〇日に〇〇市〇〇町の地にて第一歩を踏み出しました。

ただ、ただ若さと思っただけで突き進んだことを昨日のこのように  
覚えております。

若さゆえ、皆さま方にたくさんのご迷惑をおかけいたしました。

また、こんな私を見捨てることなく叱咤激励をいただきました  
皆様方には心より感謝いたしております。

今回、これまでのご厚意に感謝の意を表したく別紙記載のとおり  
創立20周年の宴を催すことといたしました。

つきましては、ご多用中誠に恐縮でございますが、ぜひとも  
ご来臨いただきたくお願い申し上げます。

敬具

〇〇株式会社  
代表取締役〇〇〇〇

(上記あいさつ文は約300文字の文章です)

この文章を参考に自分だけのオリジナル文章をつくりあげていきます。  
あくまでも私自身の自己流です。

そこから先は、「守破離」の感覚で自分流を、あなただけのオリジナルのやり方をつくりあげてみてください。

守・・・先生の教えを守る。真似る。

(華道、踊りなどの『道』をイメージすると感覚がつかみやすいです)

破・・・先生の教えから自分なりの個性を加える。何度も何度も(稽古を)  
やれば自然と自分流になっていくものです。

自分には、もっとこうした方が自然身体が動くから、ということが  
自然に起きてきます。

極端な話、踊りで先生と同じポーズをとっても(真似ても)  
筋力・手足の長さ・骨格・肉付き等々がまったく同じ人間はいませんから  
自分の個性がでてしまいます。(違ったものになります)

「守破離」の「破」は、それをイメージしてください。

離・・・先生から離れていく。成長して卒業するイメージ。一人前。

ラーメン店の弟子でも同じです。

独立して、のれん分けする・しない、にかかわらず旅立って  
いくようなものです。

さあ、まずは『単純にやり方』を真似てください。

参考にならないか知れませんが・・・

なぜなら、

人によってこれまでの人生経験や自分の血や肉となっている言葉が違うからです。

元が同じ文章であっても、決して同じようにはならないはずです。

## < 例文 >

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

ダイエットに頑張っているあなたへのメッセージ、です。  
(アフィリエイトに頑張っているあなたへのメッセージ)  
(〇〇に取り組んでスタートした〇〇なあなたへのメッセージ)

さて、弊社はこの度、創立満20周年を迎えることとなりました。

あなたは、20年前の今日、どこで何をしていたか、  
覚えていますか？

もしあなたが20歳未満とか、20歳代の若者でしたら10年前、でも構いません。

どこで、何をしていたか、思い出せますか？

その時に『決意表明』したような、それこそ『夢や目標』として掲げたものがあるとしたら、  
それが何だったかを覚えていますか？

思いかえすことで・・・

10年、20年という年月を

過ぎてしまった時間を『エライ、はやく』『過ぎ去ってしまった』と感じていませんか？

もし、過ぎ去ってしまった過去が『はやく』感じるなら・・・

ひよっとしたら・・・

あなたは自分の人生を積極的に、意図的に『創造』しようとは意識していなかったかも知れません！

・・・<h2>

明日は、きっといいことがある、

明日は、明日の風が吹く、

明日が来て、当たり前、

明日は、何をしようかな？

明日、明後日・・・いつの日かきっと自分は、自分も・・・

というような毎日だったのではないですか。

ということは・・・

夢・目標を意識して『目に見えるものにした』人と『単に頭の中で、年に1回くらい（新年の時に）意識した』人では、今が違っているはず！・・・<h3>

あなたへの質問です。

上の見出しで二者択一するとしたら・・・

あなたは前者ですか、それとも後者ですか。

じっくりと思い返してみてください。

なぜ、こんなことを言うかというと、

人生における充実度が違って来るから、です。

それはとりもなおさず、自分が年老いた時に

『もっと〇〇しておけばよかった』と感じるか、

『ああ、充実した人生だった。面白かった』と感じるか、の差となる可能性があります。

もし、今日、昨日までの人生が前者であったかも、とっていたなら・・・

今日から、今の瞬間から

意識を変えませんか？

あなたの夢・目標の実現・達成に向けて、今日から再スタートを切るだけでいいのです。ダイエット、またはアフィリエイト、または〇〇のゴールを設定し直すだけでいい！・・・<h3>

人は、ゴールや目標が見えなくなるから、迷うのです。  
見えなくなるから、行動を含めていろんなことが『ブレる』のです。

これまでは、たまたま『霧の中の人生を羅針盤なしで航海していたようなもの』です。  
これからは、違います。

ダイエット（アフィリエイト・または〇〇）のゴールを設定するだけで、  
ゴールまでの自動運転装置が働きだしますから。

今から、今日から、自分自身にワクワクしてきませんか？

もし、そう感じる事ができたなら・・・  
あなたの運命が、人生が、今まで『待っていてくれた』ということです。

あとは、決断して踏み出すだけです。

これもひとえに皆様方のお力添えの賜物とあつく御礼申し上げる  
次第でございます。

これまでの人生に感謝すると・・・きっと、見える風景が違ってくるはず！・・・<h2>

余計なことかも知れませんが・・・  
たぶんに親兄弟はもちろんのこと、  
友だち  
学校の先生  
部活や趣味や同じ志（こころざし）の仲間、  
  
などにたくさんのお話を教えてもらって、経験させてもらって、今があります。  
あなたの細胞の、どれかに、その細胞・意識の成長に、誰かが、関わっていたと思います。  
  
一人きりの思いではないはずですよ。

たとえ、嫌な思い出であっても感謝すべき誰かが（きっと身近に）いたはずなのです。

感謝してみたら・・・人生が変わり始めるとしたら・・・  
やらない手はないですね。

神社・仏閣にお参りにいくはずです。  
あれは、お願いごとではありません。  
感謝しに、行くのです。

たくさんの方に、感謝・感謝、ですね。

平成〇年〇月〇日に〇〇市〇〇町の地にて**第一歩を踏み出しました。**

**ダイエット（アフィリエイト・または〇〇）を、今日から、再スタートするとしたら・・・** <h2>

1年後の、いや3年後の、  
あるいは、10年後、20年後のあなたの『セリフ』は何だと思えますか？

20年後にあなたは『夢実現・目標達成記念パーティ』をするかも知れませんね。

私が、その時のあなたのセリフを考えてみました。

みんなが起立している会場の床からは、約1メートルほど高いステージの上に、  
あなたは立っています。

もちろんステージの中央には、紅白のリボンがついたマイクがあります。  
重厚な背広の左胸の下に、同じように紅白のリボンをつけたあなたが立っています。

ただ、ただ**若さと思**いだけで突き進んだことを昨日のこのように  
覚えております。  
若さゆえ、皆さま方にたくさんのご迷惑をおかけいたしました。

また、こんな私を見捨てることなく叱咤激励をいただきました  
皆様方には心より感謝いたしております。

あなたのセリフです。

『・・・私が、くじけそうになった時、私に声掛けしてくださったのは  
〇〇でした。

あの時にかけていただいた言葉、まさに天の声でした。

その言葉を忘れることなくガムシャラに頑張ってきたつもりです。

あっという間の20年でした。

私は、この会場にいらっしゃるすべての皆さまに足を向けて寝ることなどできません。

本当に感謝・感謝でございます。

このご恩は一生忘れません。

決して、忘れないようにしていくつもりです。

今日は、時間の許す限り、昔話に花を咲かせることができましたら

本当にうれしく、ありがたく思います。

本当にありがとうございました！（あなたのセリフ、ここまで）』

というあなたのセリフ、が浮かびます。

実現するはずです。

挫折したり、次なる課題が出現したりするかも知れません。

でも、あなた目の前に出現するハードルは、あなたが、あなたなら、クリアできると

天に・運命に・人生に認められたからこそ出現するのです。

だから・・・

【まとめ】ここであきらめる手はありません。まだ成功までの試行期間だと思ってください！・・・<h2>

今回、これまでのご厚意に感謝の意を表したく別紙記載のとおり  
創立20周年の宴を催すことといたしました。

つきましては、ご多用中誠に恐縮でございますが、ぜひとも  
ご来臨いただきたくお願い申し上げます。

敬具

これまでの人生を振り返ることなどなかったと思います。  
今回、立ち止まったことが『天のはからい』だったので。

少しだけ違う方向に、無理をしているよ、というあなたの心の奥底からのメッセージだったと言えます。

自ら、自分のやる気・情熱に再点火できたあなたです。  
もう、成功したも同然、ですね。

あなたの成功に、目標達成に乾杯！  
さいごに・・・

成功した、成功者となったあなたのあいさつ文を、本気で考えておいてください。  
あなたがお世話になった方々への感謝の気持ちを表現するタイミングが絶対に  
やってきますから。

歩きながら、ふとしたスキマ時間に（予行練習として）『ひとり言』のように  
『唱えて』みてください。

必ず『本番』がやってきますから。

恥ずかしがらずに『口にして』ください。

『口パク』でもいいのです。

目に見えない・聞こえない『モノ』が、聞こえるようになる（実在の『モノ』になる）

⇒ 現実化する 瞬間がやってきますから・・・だまされた、と思って。

以上

以上、こんな感じです。

私が自己流で挨拶状から、発想をふくらませて  
自分なりの文章を作成したものです。

合計の文字数は、約2,500文字（すべて全角）でした。  
約300文字 ⇒ 約2,500文字（+2,200文字）

ここまで記事を書いてから、再度、タイトルに戻ってください。  
『仮』につけていたタイトルを見直してください。

## < タイトルについて >

最後のタイトル（ページタイトル）は、  
ダイエットで呼びかけたなら、

<h2>ダイエットを達成（やり遂げる）ために、自分自身で『導火線』に再点火、  
してみる！</h2>

とか

もし、楽器の習得（マスター）・練習で精神論を呼びかけたなら、  
<h2>〇〇に挫折しそうになったら・・・ゴール後のシーンを思い描く『くせ』を  
つけることを意識してみませんか？</h2>

といったような記事タイトルを（最終的に）考えてみては  
いかがでしょうか。

ここまで、私の頭の中で勝手に・自然にやっている  
思考パターンをみていただきました。

以上のような思考の展開は・・・  
普通の人からみたら、  
ある意味、とんでもない発想 ≡ 妄想？であるかと思います。

参考にする・しないも自由です。

何かしらの一助になれば、幸いです。

以上が、  
記事のアイデアを見つける方法と文字数をふくらませる時の  
やり方でした。

**【追伸】**

何かご質問等ありましたら、どうぞ遠慮なくお問い合わせください。

アフィリエイト専門学校  
秋田秀一